

第45号 (1960)

① 広報のあがり

賀正



1 月号
No. 123

バカ年

都市的な

環境施設の整備を

議会議長 南 邦 夫



町民のみなさま、新年おめでとうございます。希望にあふれる昭和45年の新春を迎え、賀詞を申し上げることができすことは、わたくしのもっとも喜びに堪えないところであり、輝かしい新年初頭にあたり、ことしは当町にとって、平和と発展の清気に満ちた最良の年でありますよう心から願いたします。

昨年、経済界も比較的好況であり、町政も順調に進歩。社会生活基盤の向上として交通安全、教育、生活環境、住宅対策、消防水道などの施設、さらに産業基盤の確立として道路、排水、観光、農業などの施設が着々と進み、いまや当町の発展ぶりは目ざましいものがありとくに人口などの伸びは著しく、新市制への一途をたどっているわけでありす。これはひとえに、町民のみなさまの当町発展のために尽くされたおしみないご協力のたまものと感謝いたすところでありす。

ことしもさらに、日常生活に密着した道路、上下水道、教育、社会福祉など都市的な環境施設を整備し、町民生活の向上を図る諸施策を積極的に推進するため、議決機関である議会といたしましても理事者と一丸となつて、終始公正に町政の諸問題を慎重に審議し、町民のみなさまのご期待にそふよう努力する決意でありすのでより一層のご理解とご協力をとくにお願い申し上げまして、新年のごあいさつといたします。

明るく住みよい

大登別の建設を

町 長 高 田 忠 雄



町民のみなさま、あけましておめでとうございます。ここに、みなさまとともに輝かしい昭和45年の新春をお迎えできましたことを心からうれしく存じます。

わたくしも町政をおあがりして以来、はやくも3年の歳月をすごしてまいりましたが、この間、町民のみなさまにお約束いたしました住民の意志を尊重した、明るく住みよい大登別の都市建設に全力を傾注してまいりました。幸いにも道路、衛生、住宅など町民一人一人が恵まれた環境のもとに、希望に満ちた生活を営むことができるよう、町づくりを推進することができましたのも、ひとえに町民みなさまの深いご理解とご協力のたまものと心から感謝申し上げる次第でありす。

かえりみするに、昨年はこれといった災害もなく、また町政も順調に進展し、住民福祉を基調とした諸事業も、町道舗装整備事業をはじめとして、富浜児童館、公営住宅建設、防災排水路整備、さらに幌別東小学校建設など懸案事業も着々と進み、順調な町勢発展の跡をみることは、これまた喜びにたえないところでありす。

このように町発展に力強く歩んでまいりました昭和44年も、除夜の鐘の音とともに去り、清々しい新春を迎えたのでありますが、躍進を続けている登別町も、すでに45,000人をこえる人口を有し、町民の皆さんが熱願する市制施行も、本年中には実現する見通しとなっている今この清新に満ちた年頭にあたり、わたくしも明るく住みよい大登別建設のため、町議会とともに最大の努力を注いでいく決意を新たにいたしております。

本年も昨年にまして、平和な年であり、町民一人一人が健康で幸福でありますことを念願し、さらに、郷土登別の限りない発展のため一層のご支援とご協力をお願いして、ごあいさつといたします。

登別町

- 町長 高田 忠雄
- 助役 田村 仙一郎
- 収入役 八十嶋 武雄
- 総務部長 中浜 元三郎
- 民生部長 後藤 四郎
- 建設部長 星野 達也
- 経済部長 大笹 繁

議 会

- 議長 南 邦夫
- 副議長 河野 敏文
- 議員 志賀 裕 大山吉次 上村秀雄
- 鹿野善雄 竹村亀吉 室 久吉
- 中野照美 小西重二 宮武清一
- 北林昭市 室井八百藏 中牧 昇
- 長内 弘 小玉源五郎 木村正夫
- 水口竹夫 中沢文治 東条康之
- 三浦守治 武田新作 山本茂治
- 伊藤芳太郎 石亀武雄

消 防

- 消防長 小野寺 勇
- 消防署長 片岡 義市
- 消防団長 秋吉 勇雄

教育委員会

- 委員 中川原 豊

- 委員 須賀武夫 内藤秀吉
- 委員 須藤善作 室 久吉
- 委員 須藤善作 室 久吉

監査委員

- 委員 須藤善作 室 久吉

選挙管理委員会

- 委員長 渋谷 大一郎
- 委員 室井行雄 日野謙一 鎌田一郎

農業委員会

- 委員長 三浦 守治

固定資産評価審査委員会

- 委員 杉本庄三郎 竹村権四郎 井野正揮
- 委員 小玉源五郎 中沢文治 小西勝雄
- 委員 中村定雄 吉鷹敬次郎 赤樫 博
- 委員 南 輝雄 佐々木徳己 篠原正守
- 委員 江口晴咲 津川新次郎 山下菊次郎

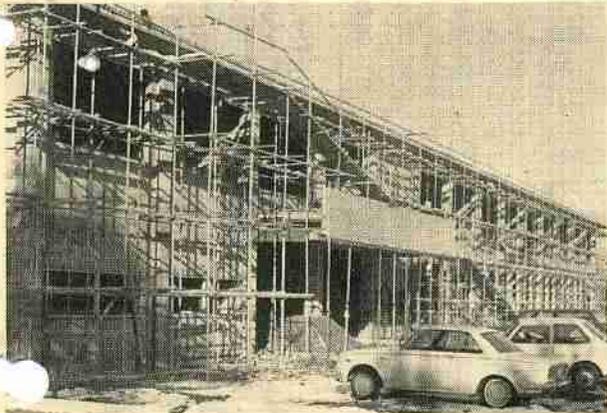
公平委員会

- 委員長 相良 齊一
- 委員 三好秀一 玉川英三郎 深瀬泰一
- 委員 中林豊次 前川悦郎

登別町

まちづくり

登別町の町政は、みなさんのご協力によって順調に進展し、昨年の各事業も「都市的環境の整備促進」「産業基盤の確立」「教育行政の推進」「行政経営の近代化」を重点政策として、活気あふれる豊かな町づくりを力づよく推し進めてまいりました。すでに完成した工事や、現在急ピッチでおこなわれているものなどおもな町づくりのかずかずを写真でお知らせいたします。



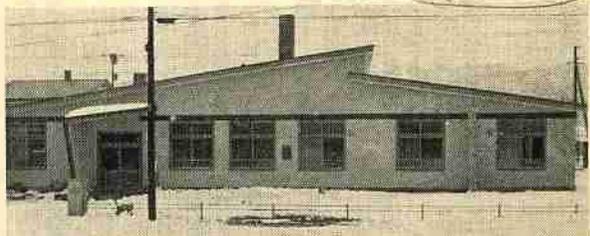
登別小学校増築工事
鉄筋コンクリート造り2階建
工事費 3,878万円
竣工予定 45年2月20日



青少年会館建設工事
鉄筋コンクリートおよび
鉄骨造り2階建
総工事費 1,917万円
竣工 44年3月25日



幌別東小学校新設工事
鉄筋コンクリート造り2階建
工事費 4,176万円
竣工 44年2月28日



富浜児童館建設工事
補強コンクリートブロック造り
総工事費 500万円
竣工 44年11月15日

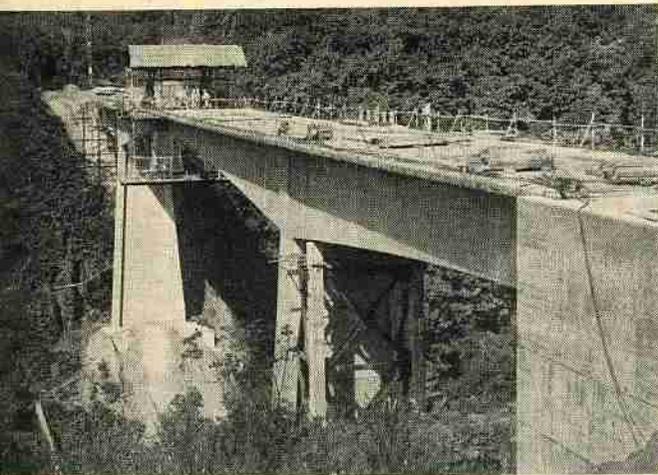
水揚荷捌所併設製氷冷蔵庫新設工事
鉄筋コンクリート造り1部2階建
工事費 5,759万円
竣工 44年12月5日



公営住宅建設工事
コンクリートブロック造り 48戸
工事費 4,260万円
竣工 44年12月16日



44年のおもな

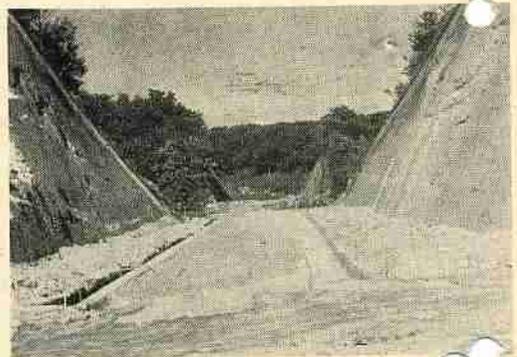


紅葉谷橋新設工事

(44年より道施行)

延長 157.10km (幅7km)

今年の事業費 8,000万円

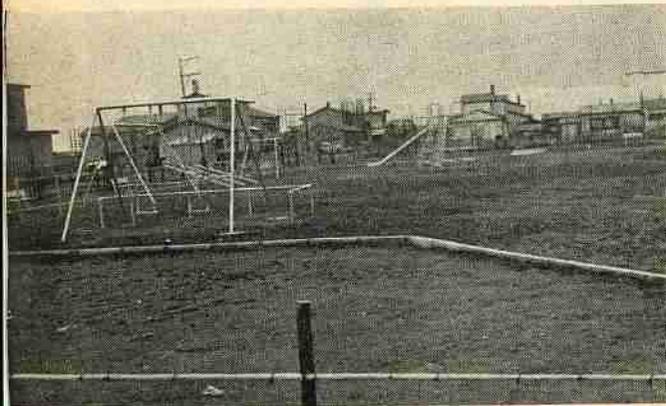


農免道路第2期工事

延長 1,600km (幅6.5km)

総工事費 5,080万円

竣工 44年10月30日

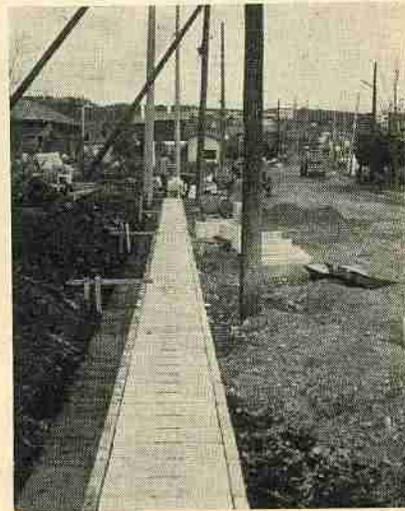


公園新設工事

西公園外1カ所

総工事費 570万円

竣工 44年10月30日



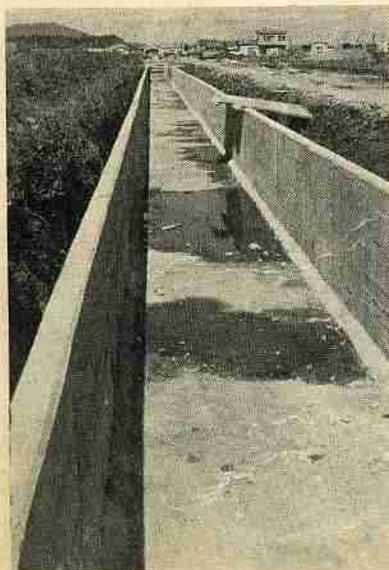
排水工事

登別・富浦路線

外25ヶ所

工事費

1,986万円

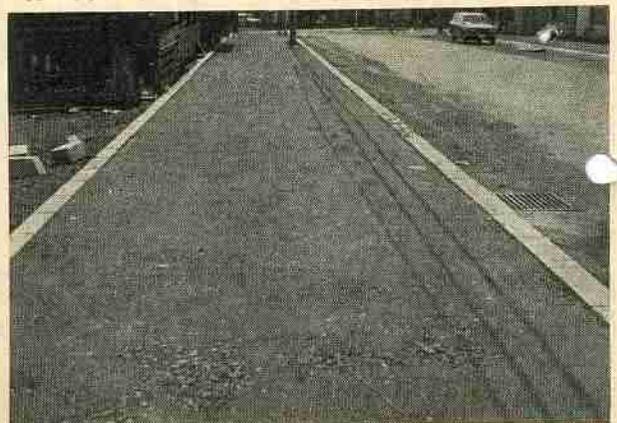


道路舗装工事

東通り外5カ所

総延長 2,523km

総工事費 4,496万円



富岸地区団体営かんがい排水事業
鉄筋コンクリート三面装工
延長 八八八km
総工事費 三、六二〇万円
竣工 四十四年十二月十日

お知らせ

◆寡婦福祉資金を貸付けています

道では、寡婦の経済的な自立と生活意欲の助長をはかるため、新しく寡婦福祉資金制度をもうけ、この必要な資金の貸付けをただいまおこなっています。

ご希望のかたは、町社会福祉課で申し込みを受けつけておりますのでご利用ください。

貸付け対象者は、①離婚した女子であって婚姻していないもの。②配偶者の生死が明らかでない女子。③配偶者から遺棄されている女子。④配偶者が海外にあって身体の障害で、永い間労働不能で扶養を受けられない女子。⑤長期にわたって法に拘禁されているため扶養を受けられない女子。

以上①から⑤までの40歳以上の女子であること。

資金の区分と貸付額は事業開始資金—30万円以内、事業継続資金—15万円以内、技能習得資金—月2千5百円以内、就職支度資金—2万5千円以内、住宅資金—20万円以内、車—1万8千円以内、療養資金—15万円以内、生活資金—月額7千5百円以内。

また、20歳以上のこどもでも高校、大学に進学しているものや技能習得中のものがあるときは修学資金—高校月3千円以内、大学月5千円以内、就学支度金—2万5千円以内、修業資金—月2千5百円以内、娘が結婚するときは結婚資金—5万円以内。

その他詳しいことは、役場社会福祉課にお問合せください。

◇納税証明書の請求は早めに

土建業などの登録更新や入札、そのほか納税証明書が必要なシーズンを迎えました。税務署では2月3月と所得税の確定事務や年末調整の還付事務などによって証明書の請求を受けても即日交付できないこともありますので、できるだけ1月中に交付を受けるようにしてください。

◇源泉所得税の還付申告は早めに提出を

サラリーマンなど給与所得者で前年中に火災にあって医療費を多く支出されたりした人は、確定申告によって源泉所得税が還付されます。

確定申告は、2月16日から3月15日(44年分は3月16日まで)となっていますが、還付申告の受け付けは1月からとなっていますので、該当者は早めに申告し還付を受けましょう。

◇自衛官募集

二等陸海空士の募集をおこなっています。満18歳以上25歳未満で、中学卒業程度以上の学力のある方であれば応募できます。

常時受付しておりますので、詳しいことは役場住民課(幌別0111)、室蘭募集事務所(室蘭@8731)、幌別部隊(幌別2011)にお問い合わせください。

多額の募金がよせられ、恵まれないかたがたに、明るいお正月をお迎えくださいと配分されました。

べようと、歳末たすけ合い町民演芸大会が中央公民館で開かれました。

雪道運転には次の用具を用ワイヤ、砂袋、ムシロ、スコ

冬の交通事故をなくしよう
車の利用や年始の大売り出しなどがおこなわれるため、道路に荷物をつんだり、違反な駐車が多くなります。道路を広く通りやすくして、交通の混雑をなくしましょう。また、これからの積雪のため、除雪をおこないますが、運転手のみなさんは次の点にご注意ください。作業中の除雪車を優先させましょう。除雪道路は、交通幹線です。車の駐車はやめましょう。故障車は、道路の左端に寄せるか、他の交通の妨げとならない場所に移しましょう。



すべり止め装置は完全に
アップ、タイヤチェーンなどを常備しましょう。軽自動車は、できるだけタイヤチェーンをとりつけて運転しましょう。

健康診断を
受けましょう
わたしたちは、だれもが毎日健康で明るい生活を過ごしたいと願っております。しかし、ちょっとした不注意から病気になることは避けられません。そのためには、ふだんから健康に注意して、睡眠と休養を十分とり、過労とへん食をやめ、適度に運動することが大切です。

- 美 挙
(愛情銀行へ)
コーヒーパレイ 八九八円、匿名(幌別)一、〇〇〇円、中鉢きく(温泉) 古切手一、一五六円。(歳末助け合い運動へ)
丸山武雄(千歳) 二、八七九円、信乃(来馬) 三、四四一円、宮川朝可(来馬) 二、五〇〇円、長谷川善次(幌別) 一、〇〇〇円、林悦子(幌別) 一、〇〇〇円、匿名二件 五八一円、町内会(新登別、緑ヶ丘、弥生、登別第九、ブレハブ、幌別第二) 五四、三五〇円。
衣料品提出者 鷺別中学校PTA 厚生部、坂本利光(上幌別)、原一太郎(川上)、村井重春、阿部夏子、佐藤勝彦、高松育三郎、工藤太兵、工藤信樹、河内屋道子(以上来馬)、高崎泰次、布村ミヨ(以上幌別)、岩佐リキ(登別)、俵正登(温泉)、匿名一七件。

みんなそろって町民演芸大会
明るいお正月を

ことしもみんなそろって明るいお正月を迎えられるよう、十二月一日から歳末たすけ合い運動がおこなわれましたが、その運動期間の十二月四日、町社会福祉協議会では、恵まれない人々にあたたかい手をさしのべようと、歳末たすけ合い町民演芸大会が中央公民館で開かれました。



(写真) にぎわった町民演芸大会